



2019年度

行政評価を核とするマネジメント ～予算・決算、総合計画への活用～

行政評価（事務事業評価、施策評価）は、自治体の経営改革や政策形成を行っていく上で、有効なツールとして活用できます。また、KPI（重要業績評価指標）の設定された「地方版総合戦略」について、平成28年度以降、行政評価の手法による進捗管理が求められるようになっていきます。

この研修では、事務事業評価を導入している（導入予定を含む）自治体の職員の方を対象とし、行政評価の有効性を一層高め、自治体の経営改革や政策形成に活用するとともに、各種戦略・計画の実効性を高めるための方策を学びます。

研修の特徴

- ① 事務事業評価と施策評価の目的や実施手順を理解する。
- ② 行政評価を予算編成、決算報告に活用する手法を理解する。
- ③ 行政評価を総合計画、地方版総合戦略等各種計画の進捗管理、人材マネジメントに活用する手法を理解する。
- ④ 行政評価の運用上の課題について解決方法を考える。
- ⑤ 総合計画、財政計画、行財政改革計画を一体的にマネジメントするための行政経営システムの仕組みと考え方を理解する。

開催要領

日程

2019年5月29日(水)～5月31日(金) (3日間)

場所

全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対象

事務事業評価を導入済みの自治体において行政評価担当課での実務経験が1年以上の職員
※未導入団体の方、または経験年数1年未満の方も受講可能ですが、研修内容は導入済み団体で1年以上の業務経験のある方を対象としています。
3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

募集人数

30人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。
なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経費

9,850円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食2回、夕食2回)、資料等にかかる費用です。
なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

2019年4月9日(火)まで

申込方法

JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。
[Web申込み]が難しい場合は、受講申込書によりFAXでも受け付けています。
※受講申込書はJIAMホームページの書類様式集(<https://www.jiam.jp/doc/>)にも掲載しております。

受講決定

受講の可否については、開講日の約1か月前までに通知をお送りします。
経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題

研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

● 問い合わせ先 ●

公益財団法人 全国市町村研修財団 **全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部**

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL. 077-578-5932 FAX. 077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <https://www.jiam.jp>

5月
29日(水)

11:00～ 入寮受付・昼食

12:30～ 開講・オリエンテーション

13:00～17:30

講義 行政評価の基本と実践(1)

行政経営の考え方を学ぶとともに、事務事業評価の目的や仕組みについて再確認します。その後、現行制度の改善(指標設定などの見直し)に対応するために必要な知識を学びます。

18:00～ **交流会** 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

5月
30日(木)

9:00～13:30

課題演習 グループ討議／発表・講評

講師作成のケースを利用してグループ別に討議を行い、事務事業評価のポイントについて理解を深めるとともに、施策評価の実施手順や活用方法を学びます。

討議内容については、グループごとに発表し、講師から講評していただきます。

13:30～15:55

講義 行政評価の基本と実践(2)

施策評価の導入目的や実施手順、活用方法などについて、詳しく解説していただきます。

さらに、行政評価を総合計画、地方版総合戦略の進捗管理や予算編成改革、決算報告へ活用するための手法を具体的な事例を通じて学びます。

16:10～18:00

総括講義・質疑応答

行政評価の実践上の課題等についてグループ別に討議を行い、グループごとに抽出した疑問点について、講師に回答していただきます。また、翌日の事例研究の取り組みのポイント解説やご講義全体の総括をしていただきます。

5月
31日(金)

9:25～12:00

事例研究・質疑応答 塩尻市における取り組み

長野県塩尻市企画政策部企画課 主査 北野 幸徳 氏

総合計画を効果的に進行管理するため、行政評価と予算編成を機能的に連動させた行政経営システムについて、事中評価と包括予算制度の仕組みを中心に、塩尻市の取り組みをお話しいただきます。

12:00～12:30 **ふりかえり、研修アンケート記入、閉講**

※本研修は、講義、課題演習を通じて、稲沢克祐氏にご指導いただきます。

講師紹介

いなざわ かつひろ

稲沢 克祐氏 [関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科 教授]

2006年から現職。専門分野は行政評価論、公会計論、地方財政論。

総務省地方公会計の活用の在り方に関する研究会委員、外務省政策評価アドバイザー委員、名古屋市行政評価委員長、秩父市行政経営アドバイザー、塩尻市行政経営アドバイザー等の公職を歴任。

主な著書は、「50のポイントでわかる 地方議員 予算審議・決算審査ハンドブック」(学陽書房)、「一番やさしい地方交付税の本」(学陽書房)、「自治体の財政診断と財政計画～決算重視による財政マネジメント～」(学陽書房)、「増補版 行政評価の導入と活用-予算・決算、総合計画-」(イマジン出版)、「自治体の予算編成改革」(ぎょうせい)、「自治体 歳入確保の実践方法」(学陽書房)、「英国地方政府会計改革論」(ぎょうせい)等多数。

● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひ登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。